

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社ファンケル	代表取締役社長	三橋 英記	神奈川県	製造業	https://www.fancl.co.jp/index.html

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2024年12月31日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	③	パレット等の活用	輸配送時にはパレットやカゴ台車等を活用し、荷役時間を削減します。
2	B	①	運送契約の書面化の推進	運送契約は書面又はメール等の電磁的方法を原則とします。
3	C	②	働き方改革等に取り組む物流事業者の積極的活用	働き方改革や輸送の安全性の向上等に取り組む物流事業者を積極的に活用します。
4	E	①	宅配便の再配達削減への協力	小サイズ/少量の注文はポストインサイズの出荷箱で梱包を行い、ポスト投函を基本とすることで再配達を削減します。また、通信販売における再配達削減を目的とした「置き配」を推進します。
5	F	①	「おまとめ配送」の推進	複数回の注文をまとめて配送する「おまとめ配送」を推奨し、環境負荷低減とドライバーの負担軽減を推進します。
6	F	①	「送料無料」表示の見直し	「送料無料」表示の見直しを行い、今後「送料はファンケル負担」もしくは「送料当社負担」という表示に切り替えます。

PR欄

ファンケルグループは、“世の中の不安や不便などの「不」を解消したい”という想いに根ざして事業を展開しております。配送サービスにおいても「不」の解消を目的に、1992年にポストの投函口に入るサイズの配送箱を開発しました。また、1997年には日本で初めてお客様の在宅・不在に関わらず、ご指定の置き場所へ受領印不要で商品をお届けする「置き場所指定お届け」を実践しました。今後も物流領域における「不」の解消を図り、持続可能な物流の実現に向けて積極的な物流革新に取り組めます。